

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

27年 5月 25日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 日田市大字小野タツの木2935-8

氏名 黒木 政之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	黒木 牧場
事業場の所在地	日田市大字小野タツの木 2935-8
計画期間	27年4月1日 - 28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用牛育成牛のみ 5月末まで40頭 6月以降180頭以上の計画
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自らの堆肥化 動物の死体 化成場の委託

(日本工業規格 A7400)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者)
廃棄物処理方針の決定
廃棄物処理に関する各種事項の決定承認

事務員 処理計画の作成
販買他

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	動物の死体
	排出量	2,050 t	3.5 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2,050 t	3.5 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,000 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化 尿し堆肥としてふん尿の混合		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化 その他堆肥として「オガクサ」等の調整剤の節約		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	350 t	t
(これまでに実施した取組) なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	350 t	t
(今後実施する予定の取組) なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は全て化製場へ委託し処理		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	← t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 同じ化製場に委託して処理します。		
※事務処理欄			